

5 介護保険サービスについて

(1) <在宅問24> 介護保険制度の利用状況

問. 介護保険制度を利用していますか。あてはまるもの1つに○をしてください。

【概要】

「利用している」は10.1%で、「利用していない」は83.3%となっている。(図表5-1-1)

【障害者手帳種別】

身体障害で「利用している」が13.4%となっており、知的障害(3.8%)、精神障害(5.6%)より高くなっている。(図表5-1-2)

【年代・加齢】

年代が進むにつれ、「利用している」の割合が高くなっている。(図表5-1-2)

【その他】

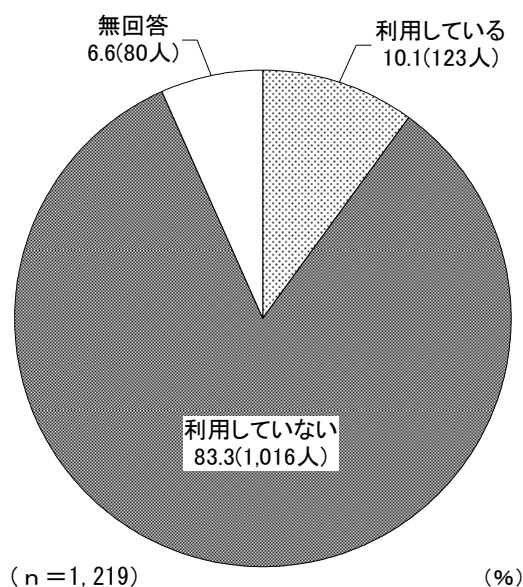
「利用している」は視覚障害で26.4%、肢体不自由で22.2%と多くなっている。

(図表5-1-2)

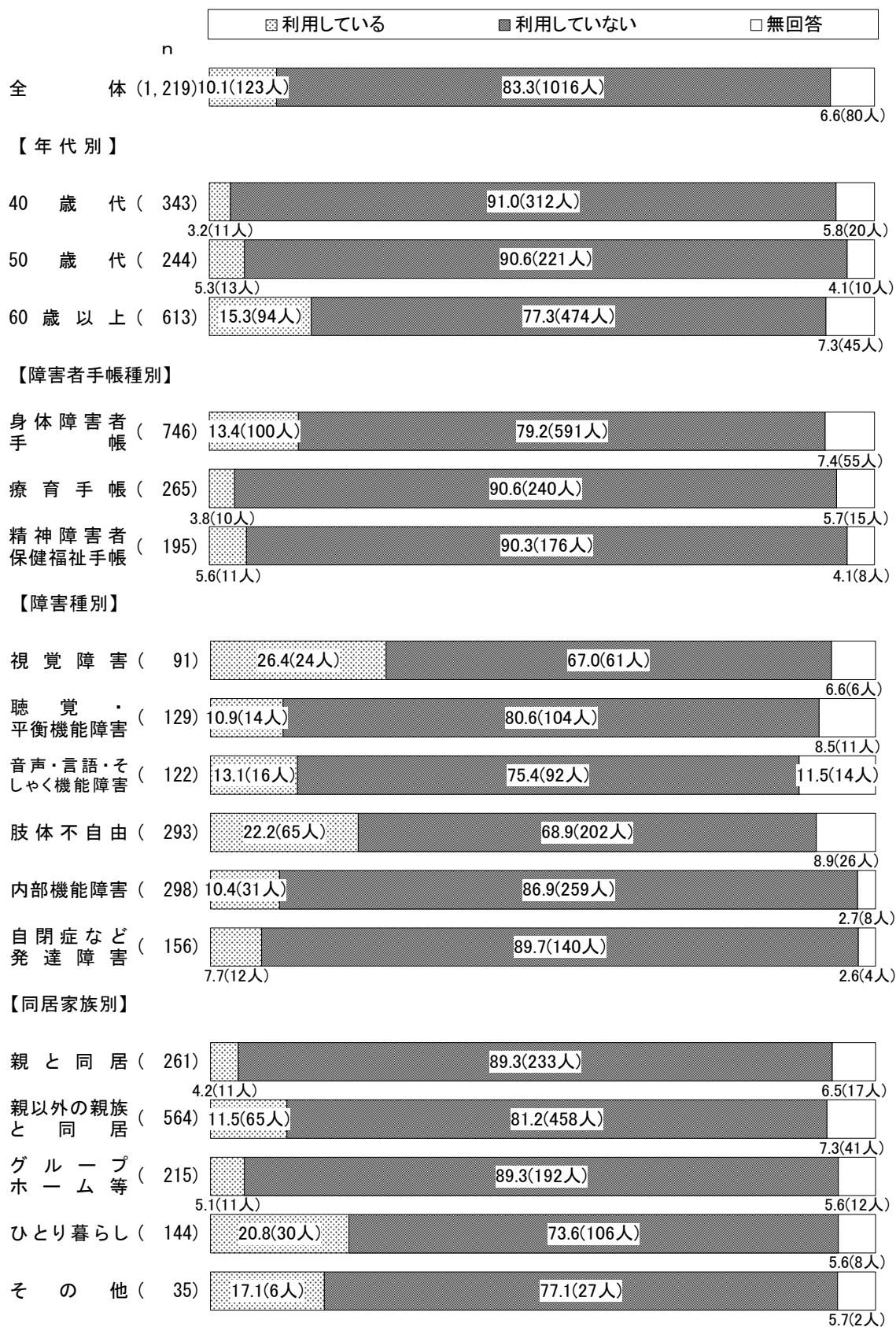
ひとり暮らしは、他の家族形態と比べて「利用している」(20.8%)の割合が高くなっている。

(図表5-1-2)

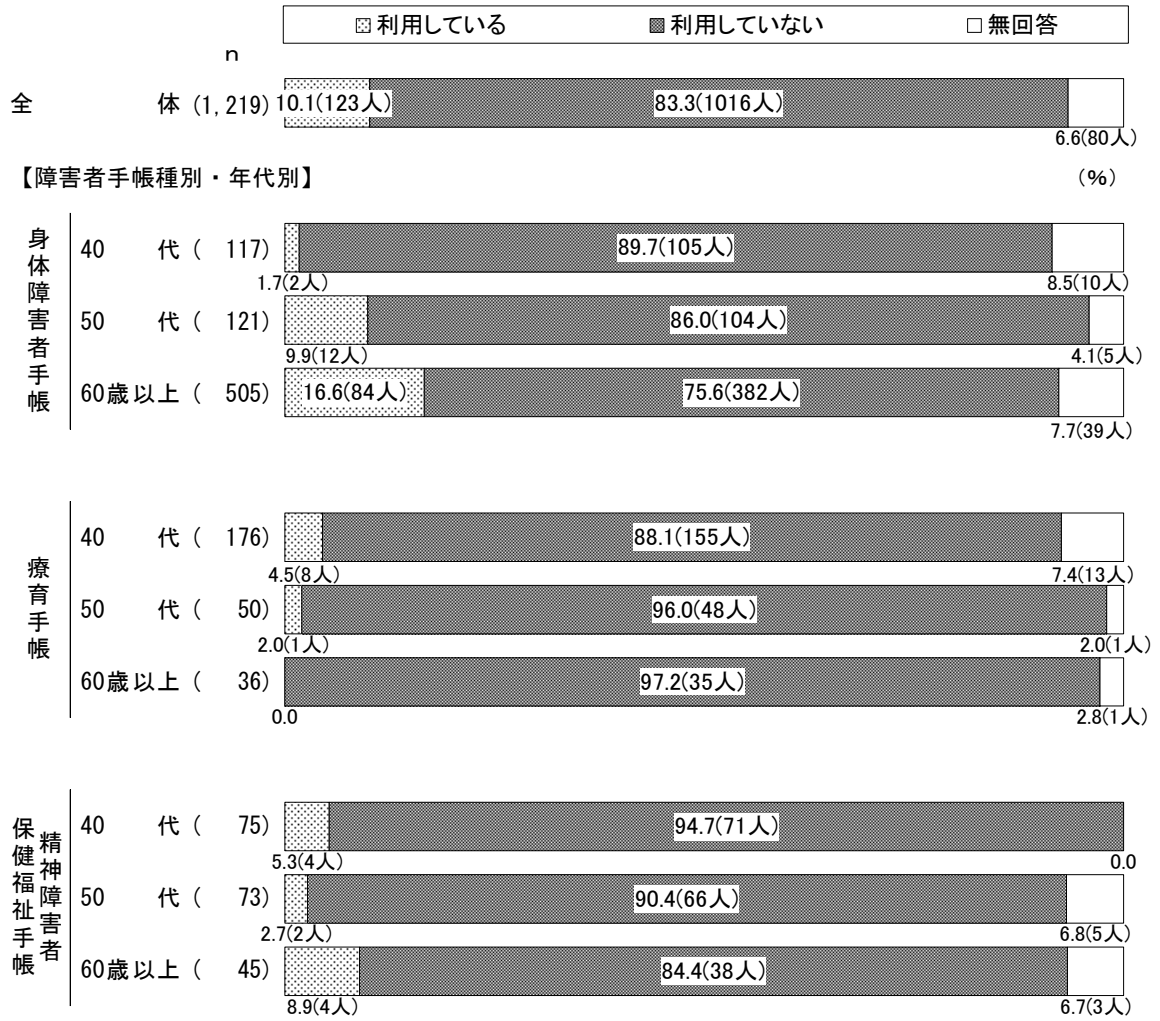
図表5-1-1



図表5-1-2 <在宅>介護保険制度の利用状況一年代別、障害者手帳種別、障害種別、同居家族別



図表 5 - 1 - 3 <在宅>介護保険制度の利用状況－障害者手帳種別・年代別



(1-1) <在宅問25> 要介護認定

(介護保険制度を「利用している」と答えた方にお聞きします。)
問. 受けている要介護認定はつぎのうちどれですか。あてはまるもの1つに○をしてください。

※要介護度…心身の状況に応じて設定される介護の必要度のことをいい、程度の軽い「要支援」と、程度の重い「要介護」の2つに大きく分かれる。
「要支援」…日常生活に見守りや支援を必要とする状態。程度に応じてさらに2段階に分かれる。
「要介護」…立ち上がり、歩行、排泄や入浴など、日常生活の行動において介護を必要とする状態。程度に応じて、「部分的・軽度（要介護1）」から「最重度（要介護5）」までの5段階に分かれる。

【概要】

「要支援1」が17.1%、「要支援2」が24.4%で、この2つを合わせた要支援の人は41.5%となっている。また、「要介護1」は11.4%、「要介護2」は21.1%、「要介護3」は9.8%などとなっており、要介護1から要介護5までを合わせた割合は46.4%となっている。(図表5-1-4)

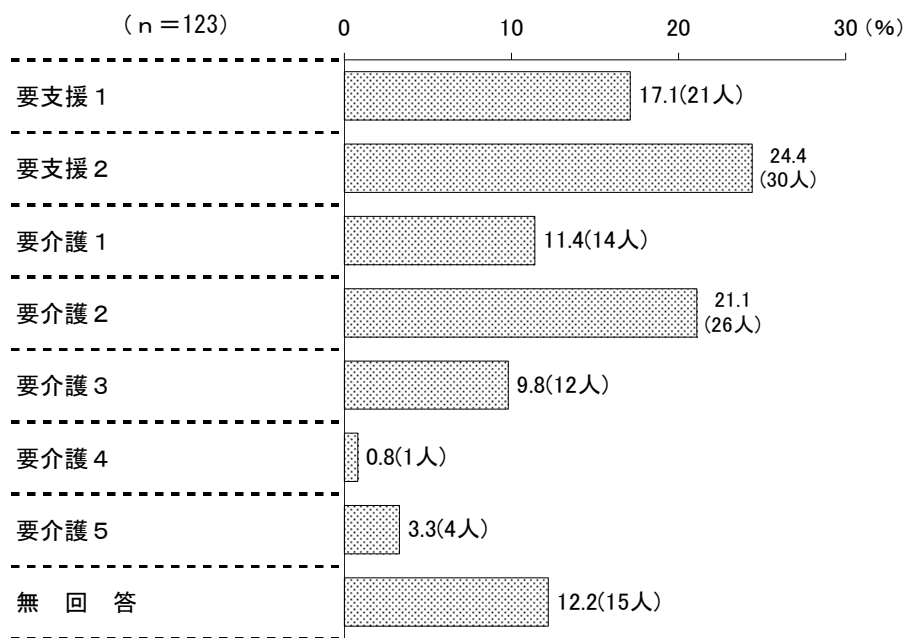
【障害者手帳種別】 大きな傾向の違いはみられない。

【年代・加齢】 大きな傾向の違いはみられない。

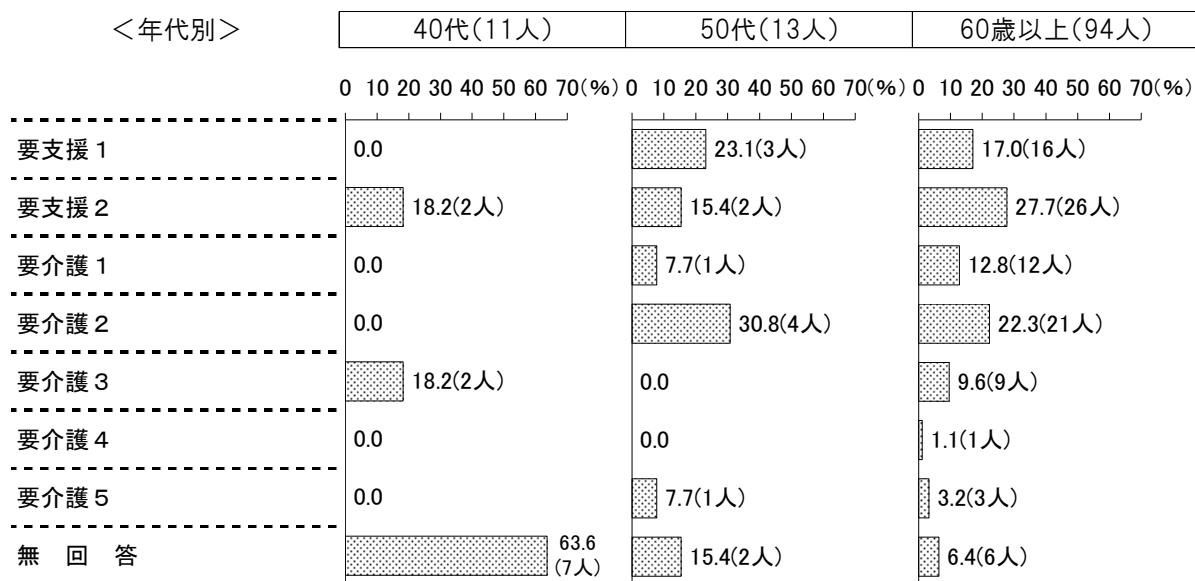
【その他】

ひとり暮らしでは、程度の軽い要支援の人が60.0%となっている。(図表5-1-8)

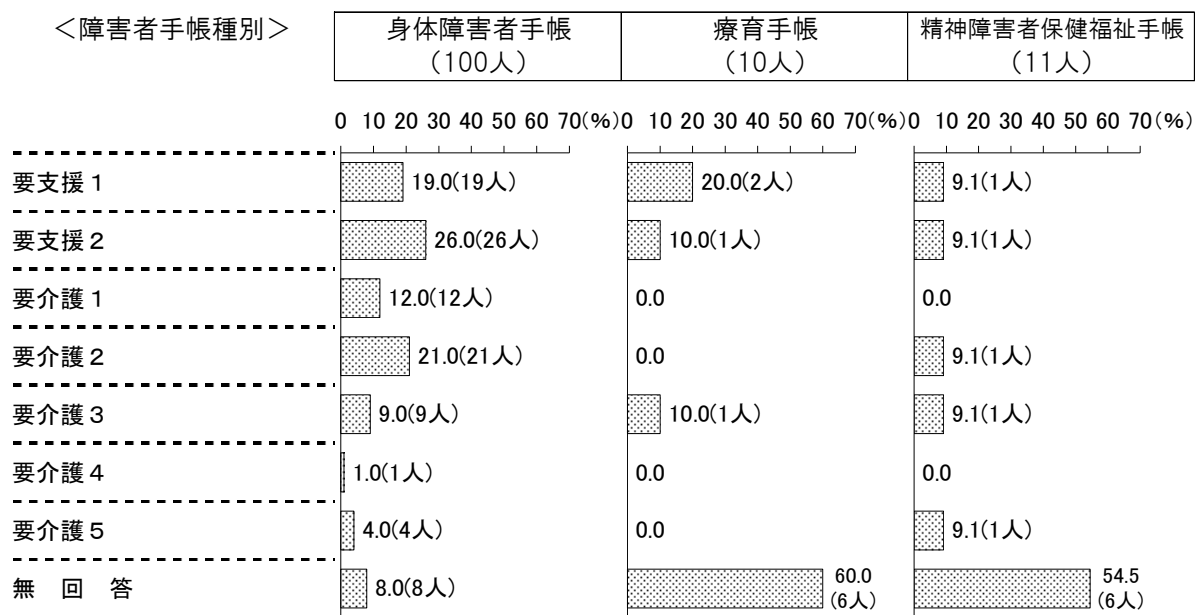
図表5-1-4



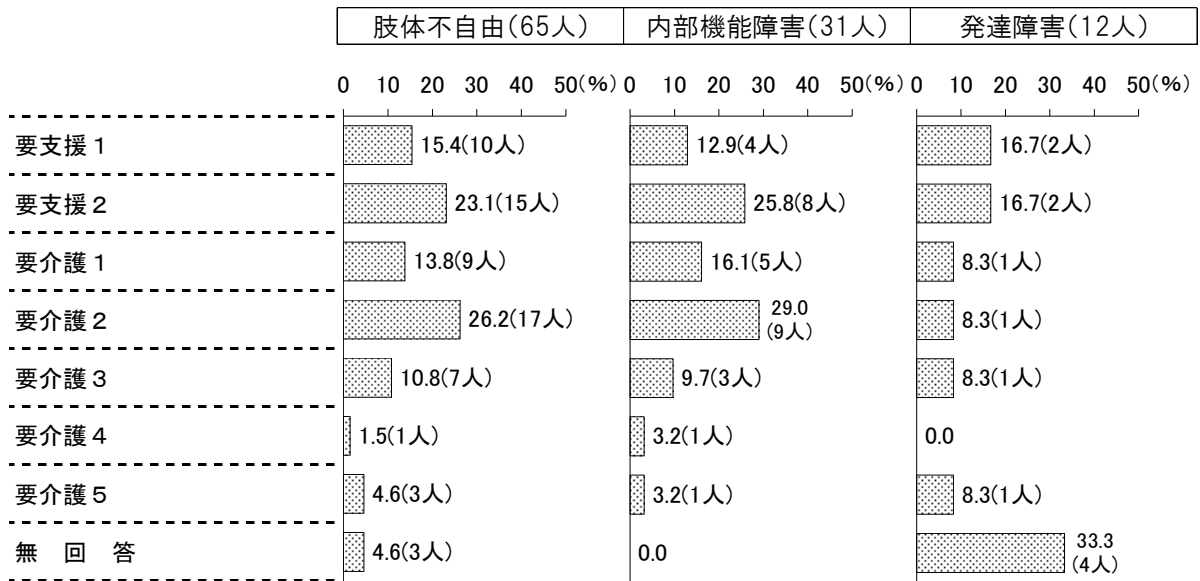
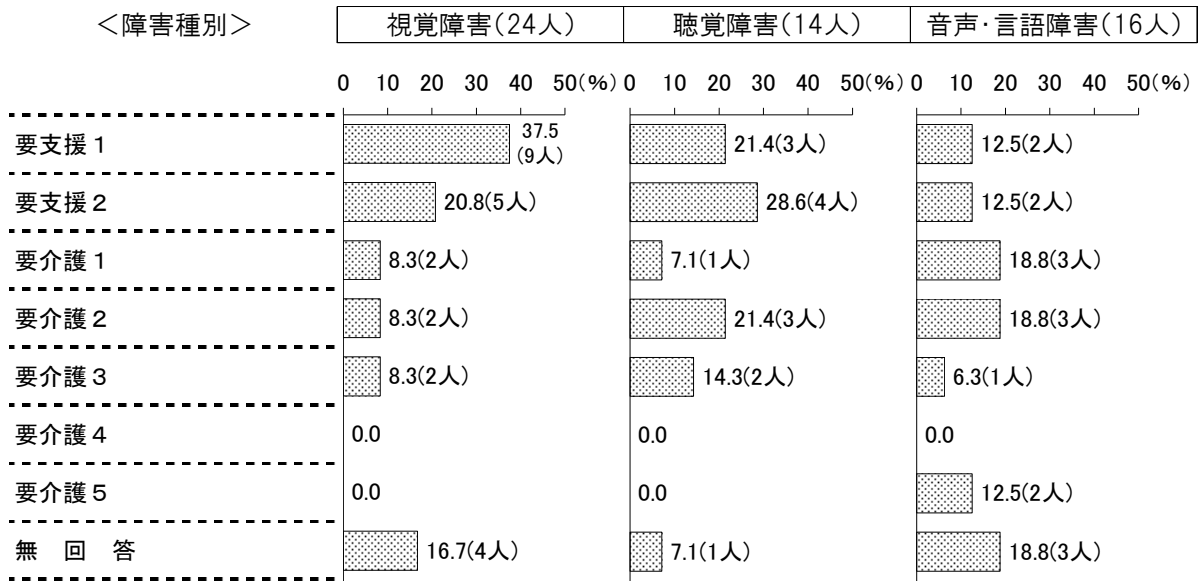
図表5-1-5 <在宅>要介護認定一年代別



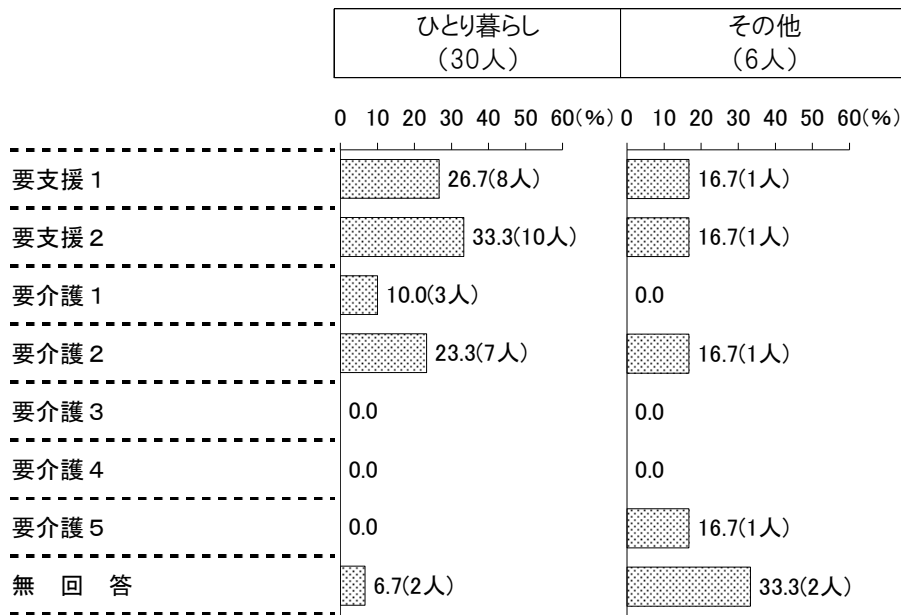
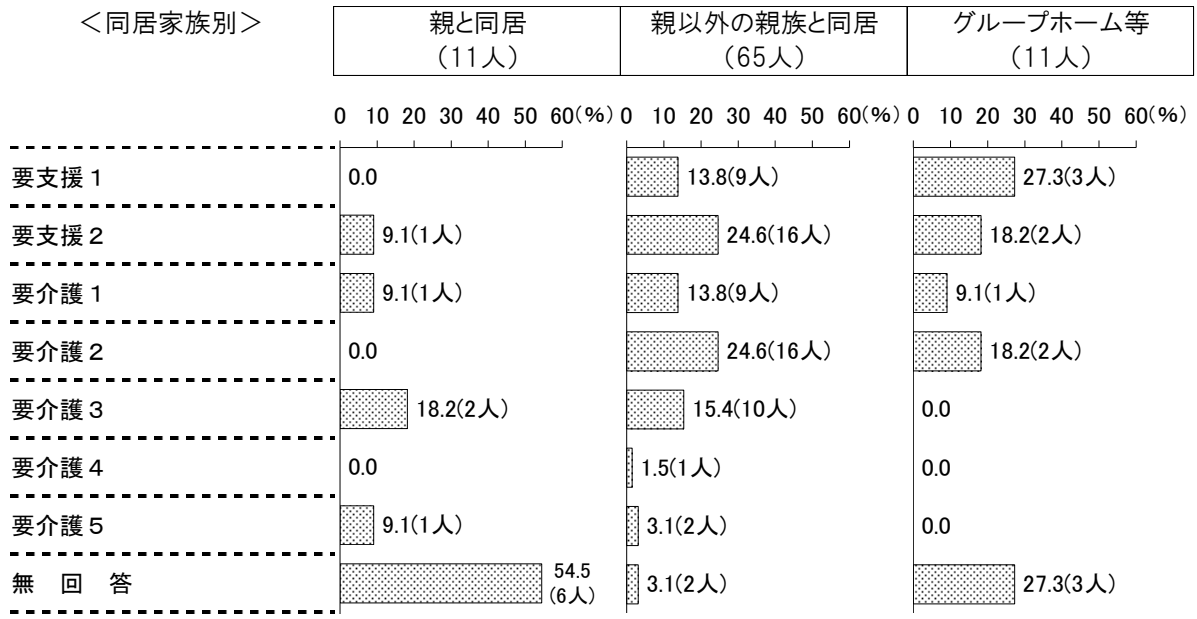
図表5-1-6 <在宅>要介護認定一障害者手帳種別



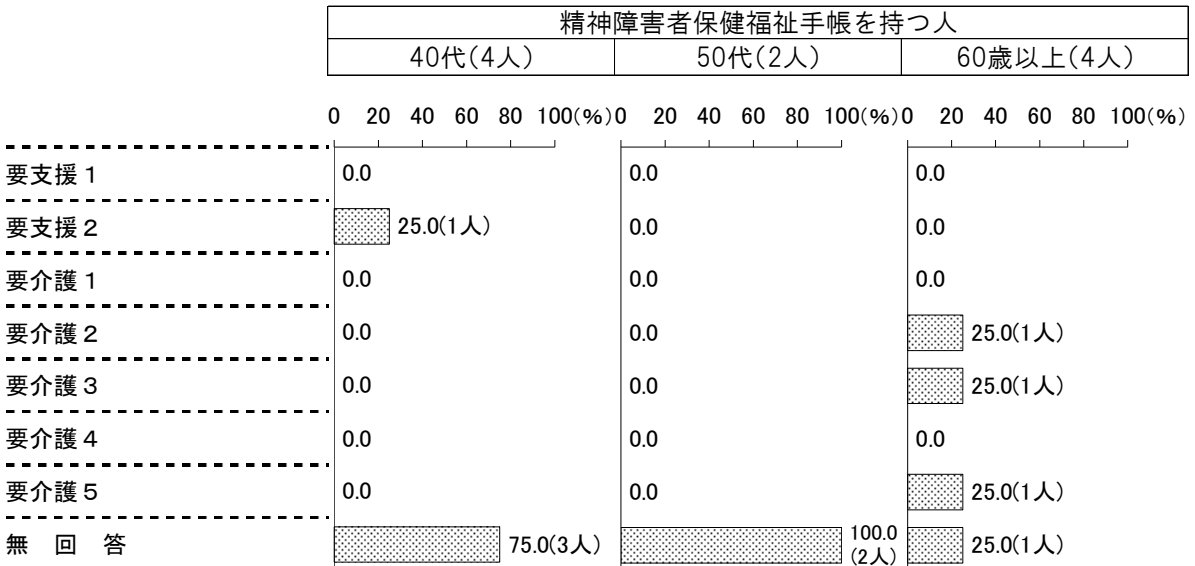
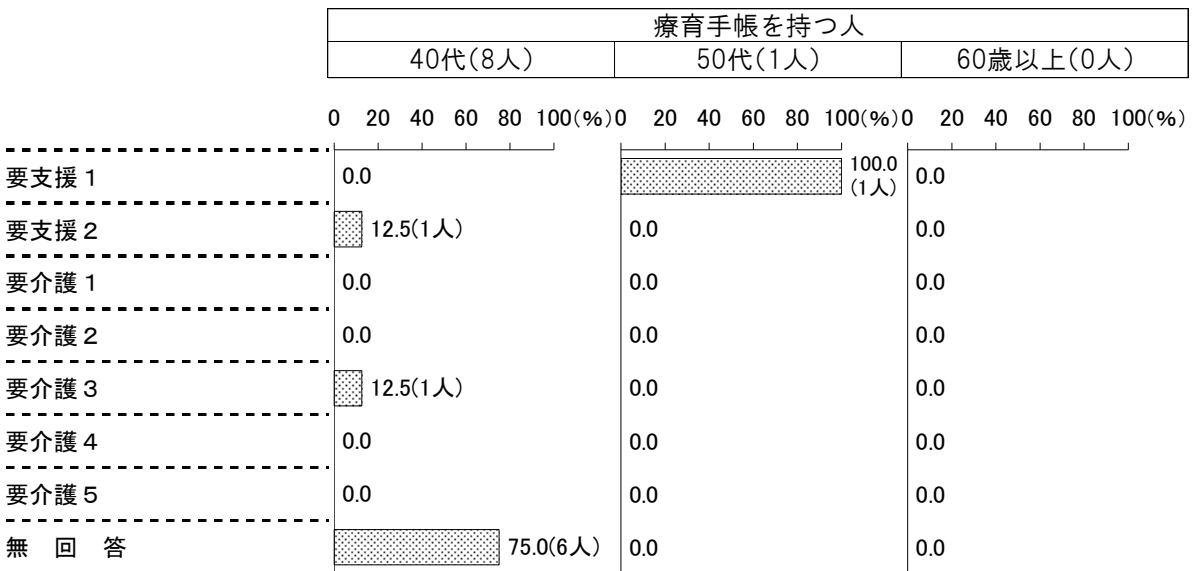
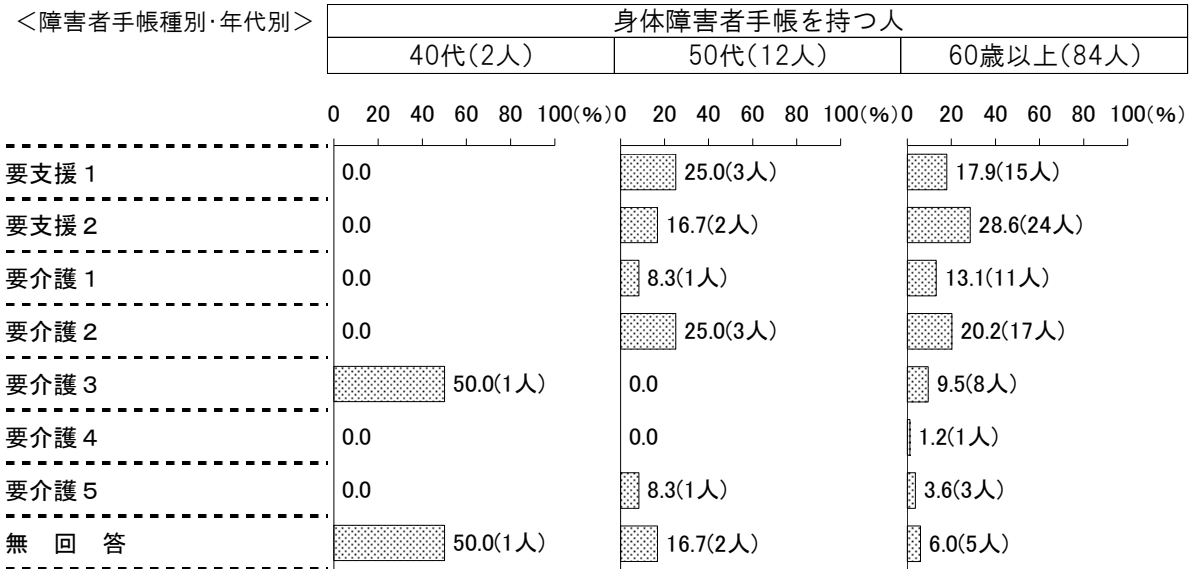
図表5-1-7 <在宅>要介護認定-障害種別



図表5-1-8 <在宅>要介護認定一同居家族別



図表5-1-9 <在宅>要介護認定-障害者手帳種別・年代別



(1-2) <在宅問26> 利用している介護保険サービスの種類

(介護保険制度を「利用している」と答えた方にお聞きします。)
 問. 利用している介護保険サービスの種類は何ですか。
 あてはまるものすべてに○をしてください。

【概要】

「訪問介護 (ホームヘルプサービス)」が30.9%で最も多く、次いで「福祉用具貸与」(27.6%)、「通所介護」(19.5%)、「通所リハビリテーション」(13.8%)などの順となっている。

(図表5-1-10)

【障害者手帳種別】

身体障害では、「訪問介護」(32.0%)、「福祉用具貸与」(31.0%)が多い。(図表5-1-12)

【年代・加齢】

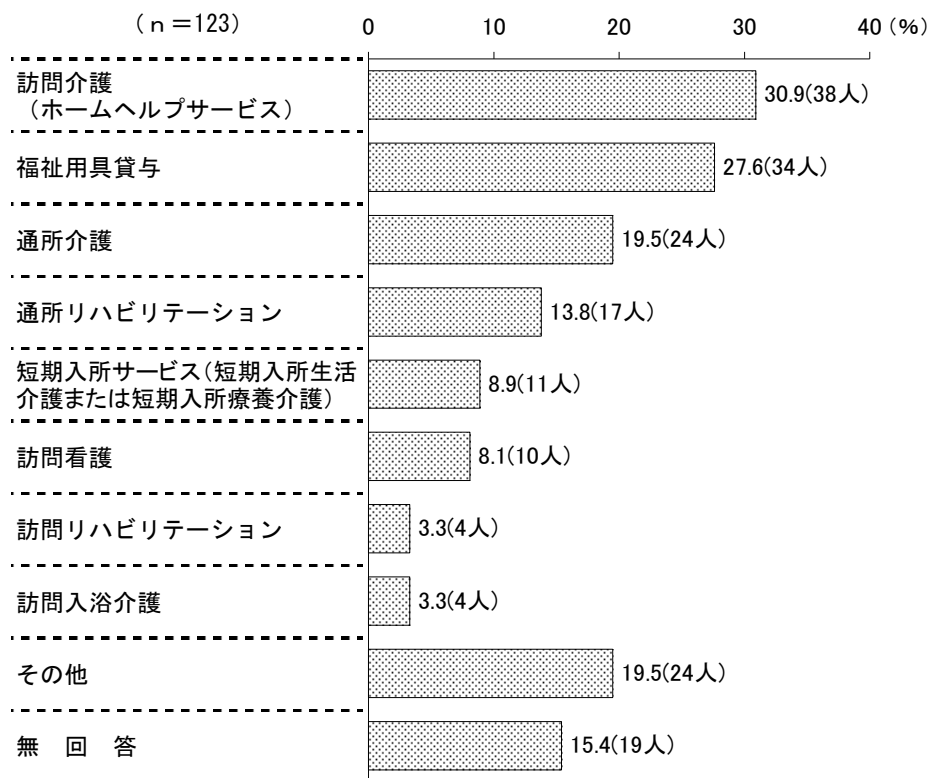
50代以上では、40代と比べて「福祉用具貸与」の割合が高くなっている。(図表5-1-11)

【その他】

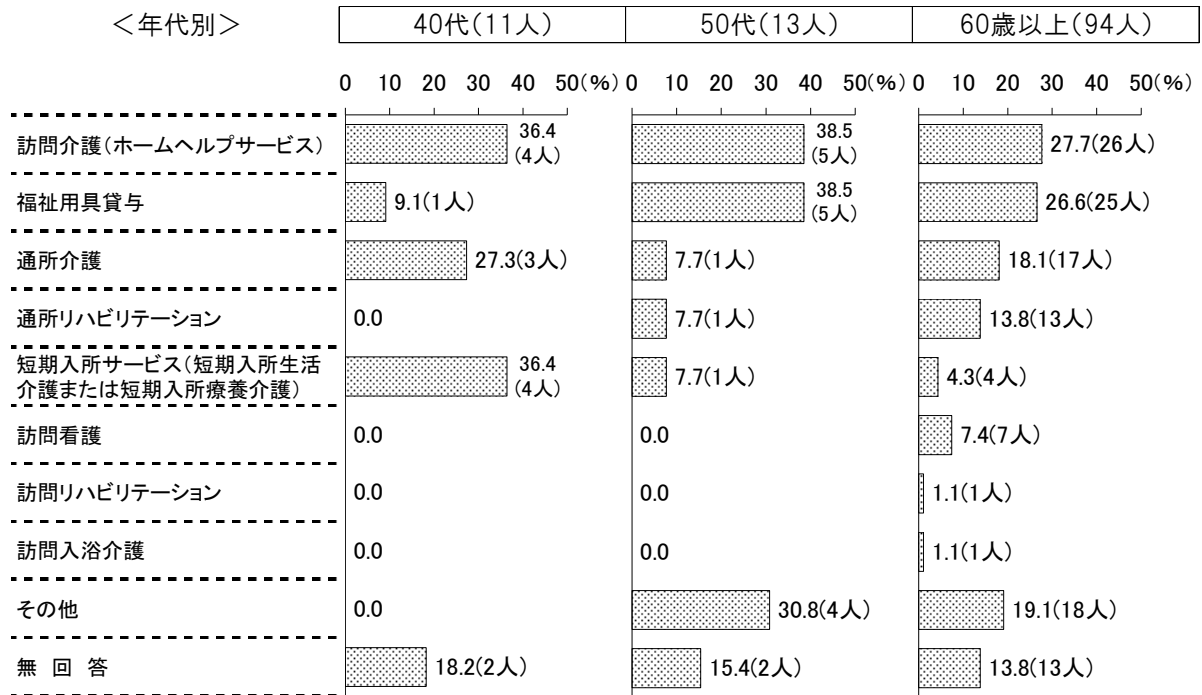
ひとり暮らしでは、介護保険サービスを利用する人の3分の2が「訪問介護」を利用している。

(図表5-1-14)

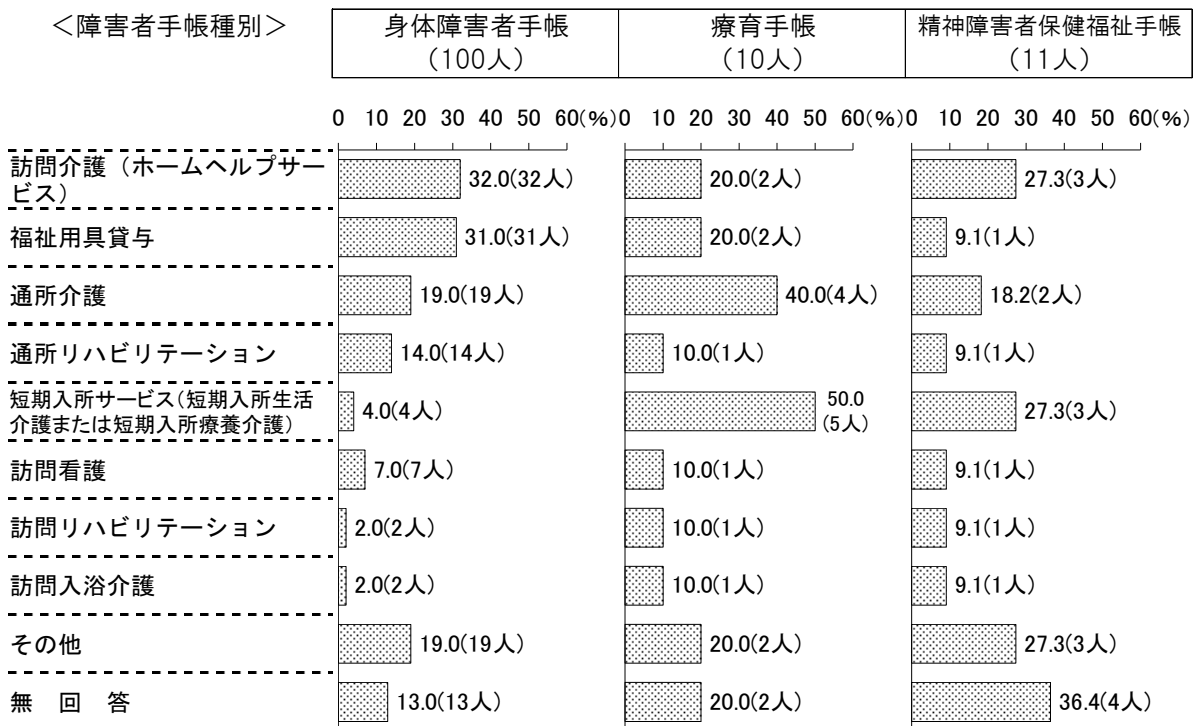
図表5-1-10



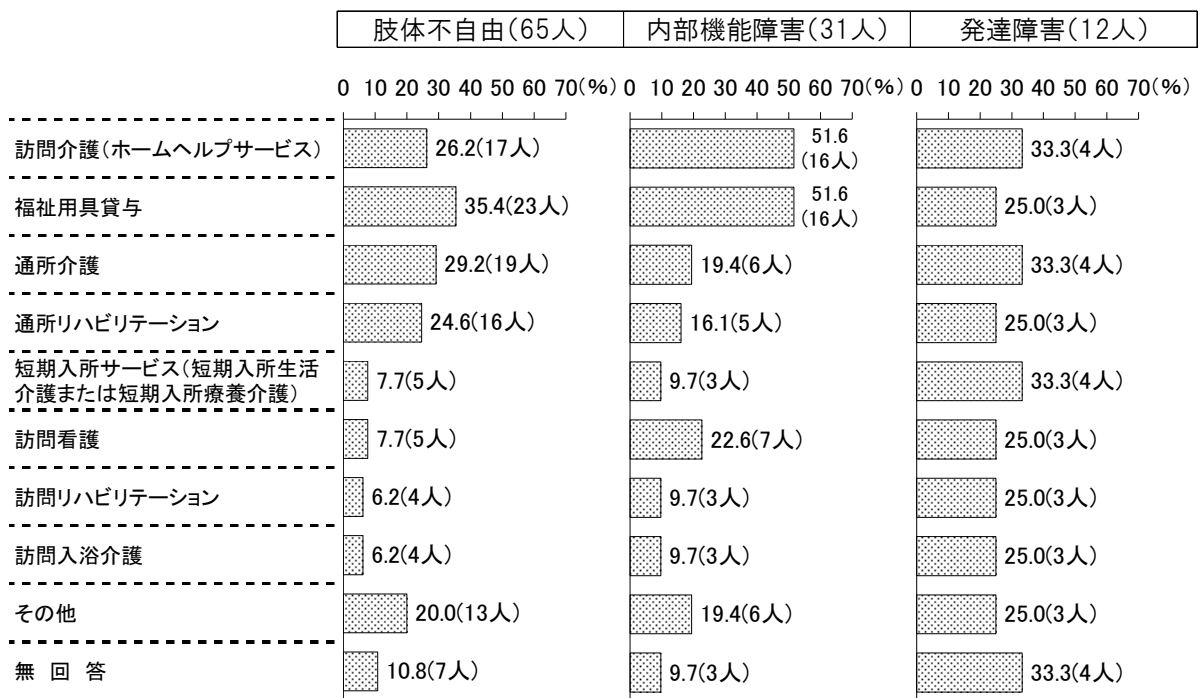
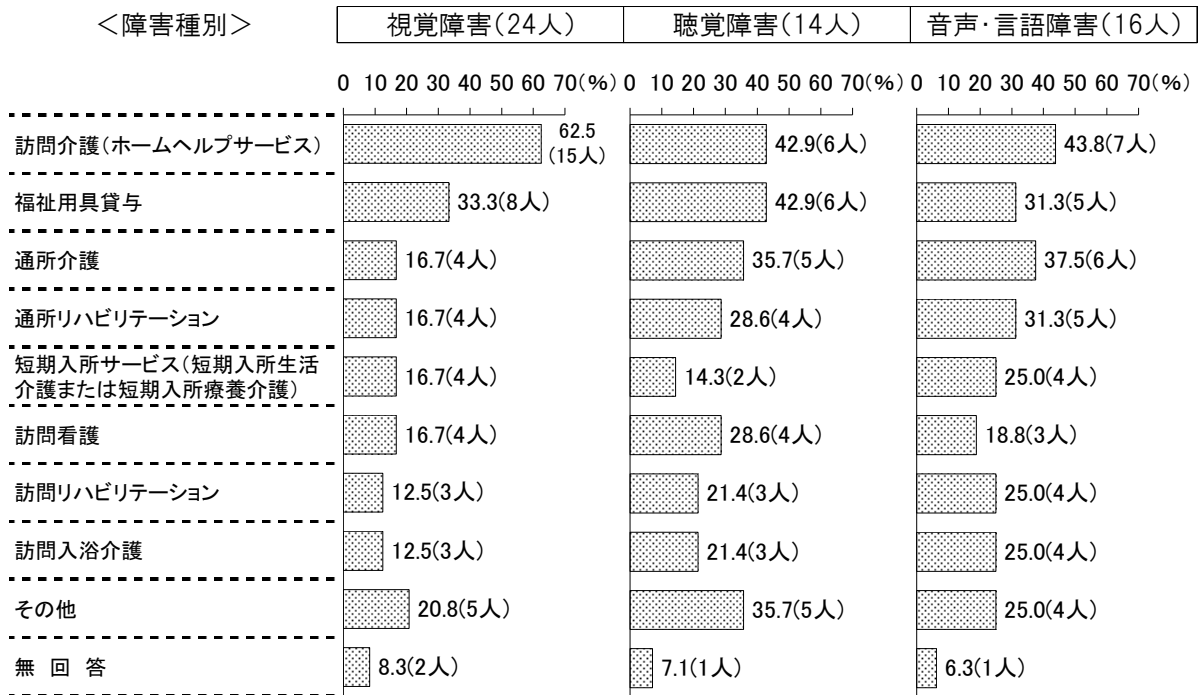
図表5-1-11<在宅>利用している介護保険サービスの種類—年代別



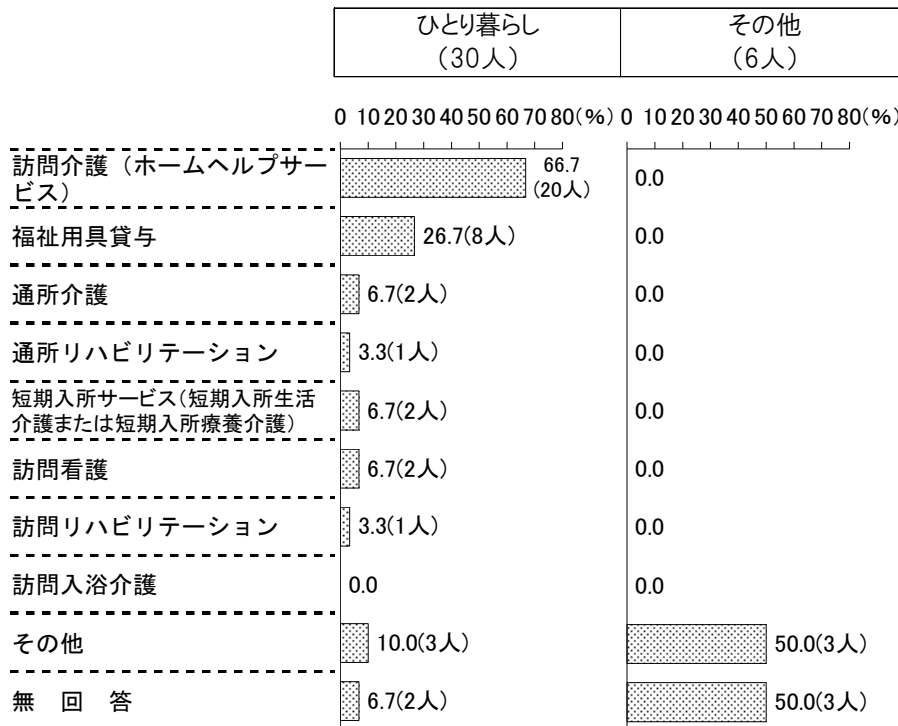
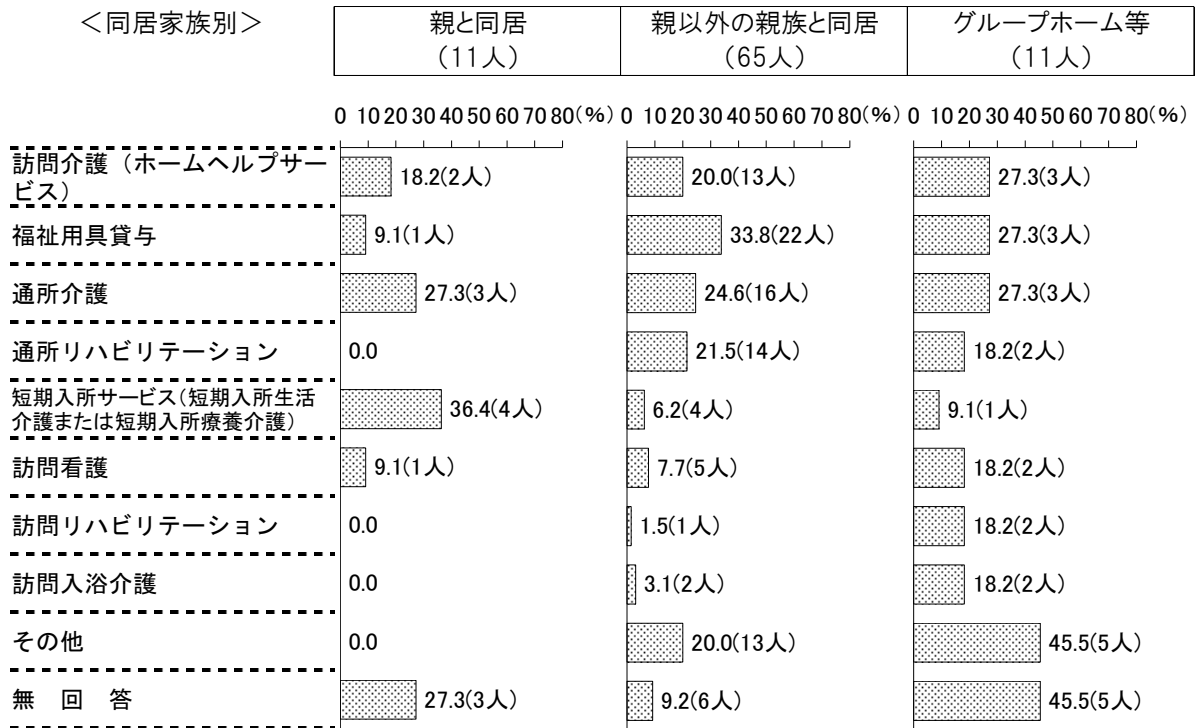
図表5-1-12<在宅>利用している介護保険サービスの種類—障害者手帳種別



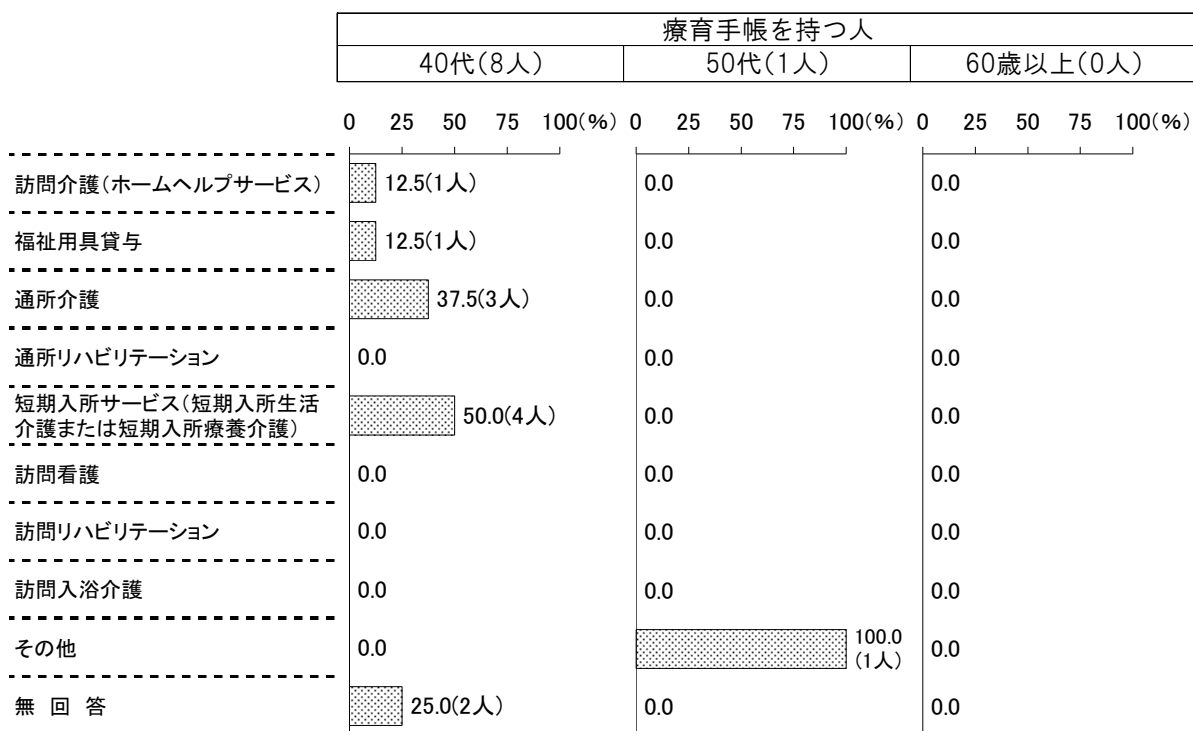
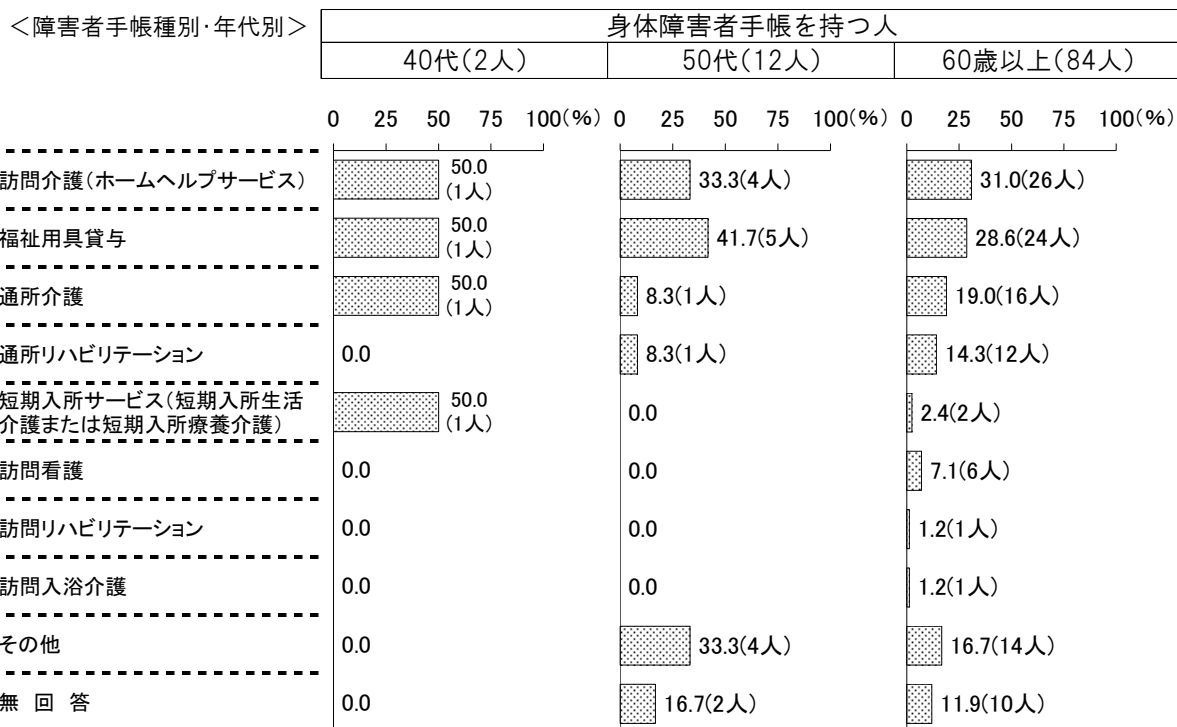
図表5-1-13<在宅>利用している介護保険サービスの種類—障害種別



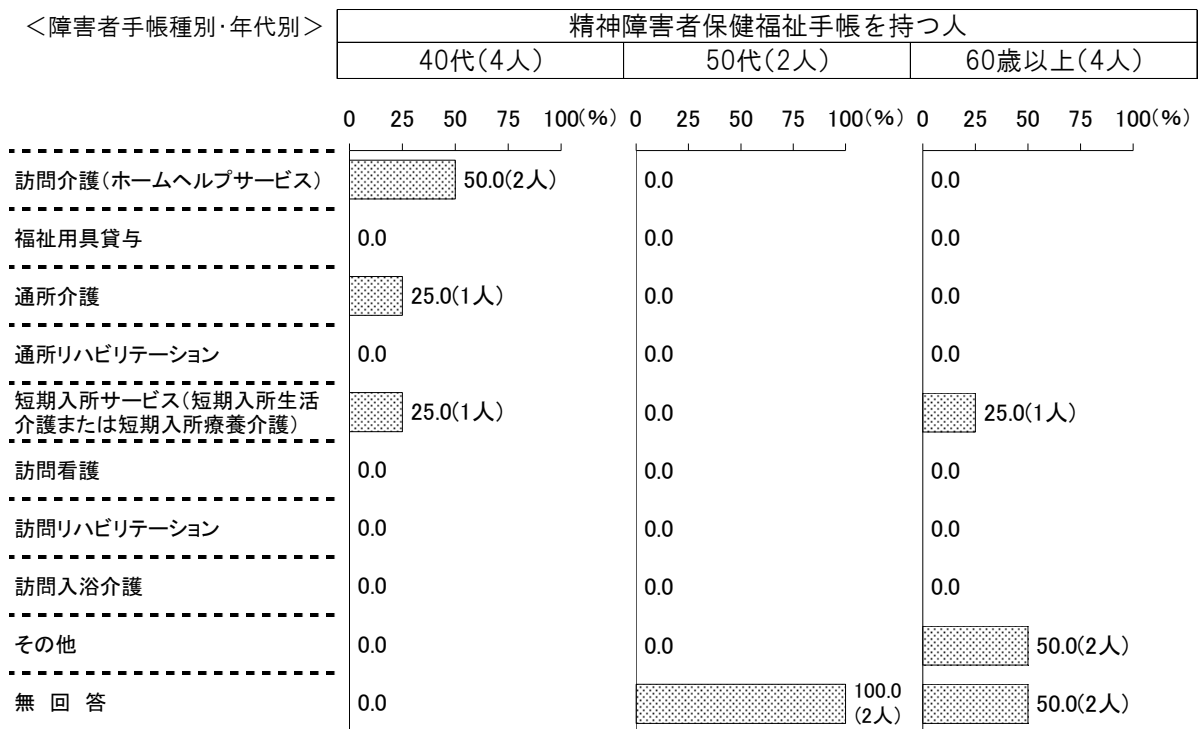
図表5-1-14 <在宅>利用している介護保険サービスの種類－同居家族別



図表5-1-15<在宅>利用している介護保険サービスの種類—障害者手帳種別・年代別



図表5-1-16<在宅>利用している介護保険サービスの種類-障害者手帳種別・年代別(つづき)



(1-3) <在宅問27> 介護保険サービスを利用する上で困ったこと

(介護保険制度を「利用している」と答えた方にお聞きします。)
問. 介護保険サービスを利用する上で困ったことはありますか。
あてはまるものすべてに○をしてください。

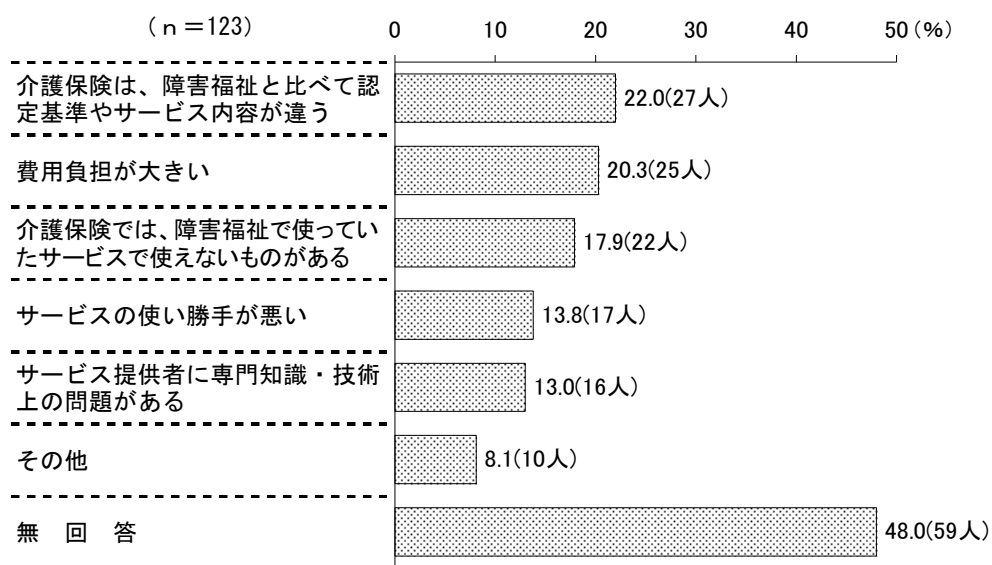
【概要】

「介護保険は、障害福祉と比べて認定基準やサービス内容が違う」が22.0%で最も多く、次いで「費用負担が大きい」(20.3%)、「介護保険では、障害福祉で使っていたサービスで使えないものがある」(17.9%)などの順となっている。(図表5-1-17)

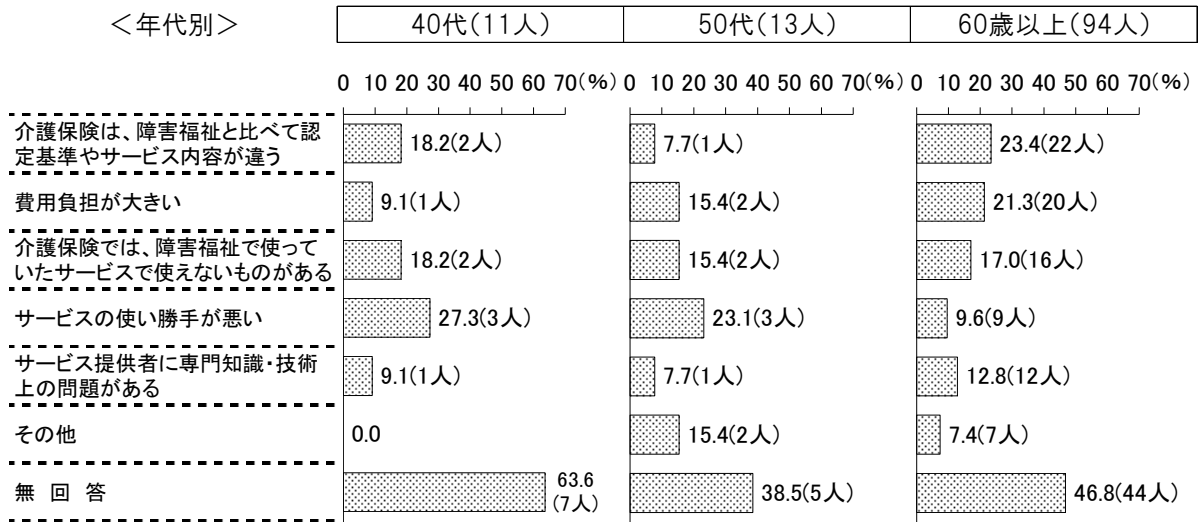
【障害者手帳種別】 大きな傾向の違いはみられない。

【年代・加齢】 大きな傾向の違いはみられない。

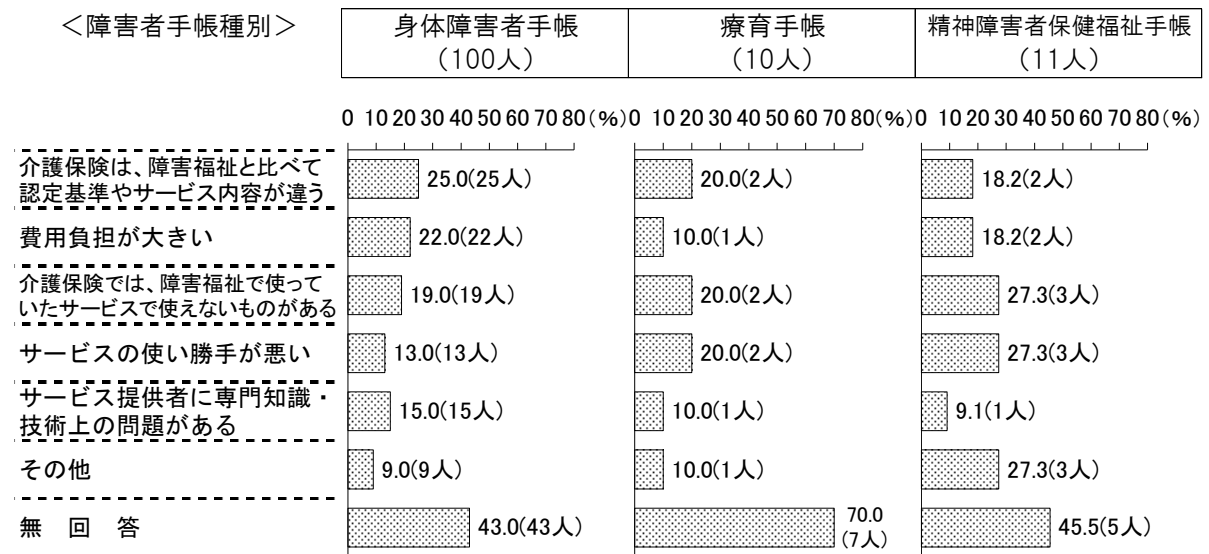
図表5-1-17



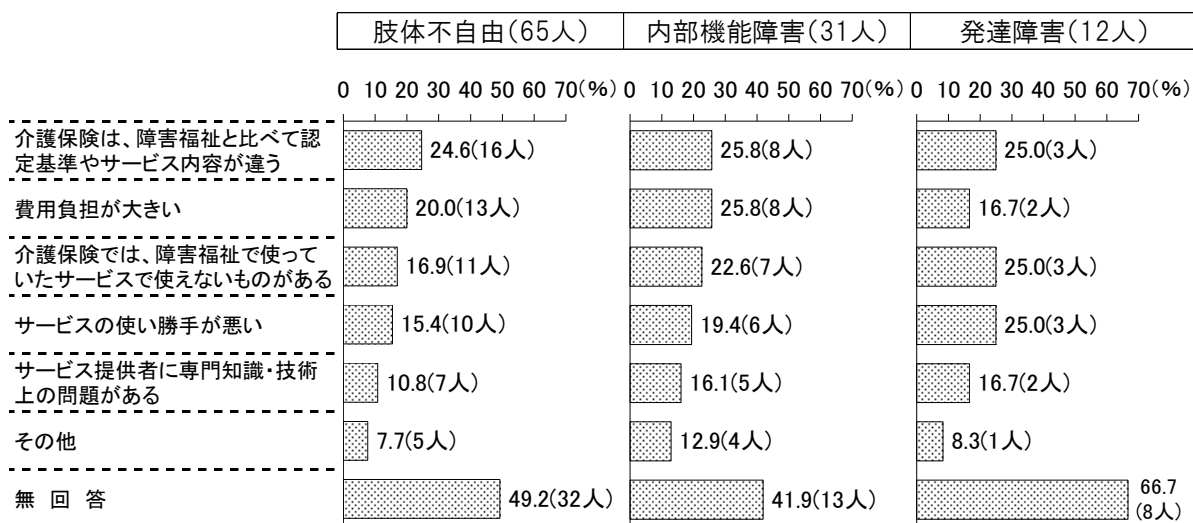
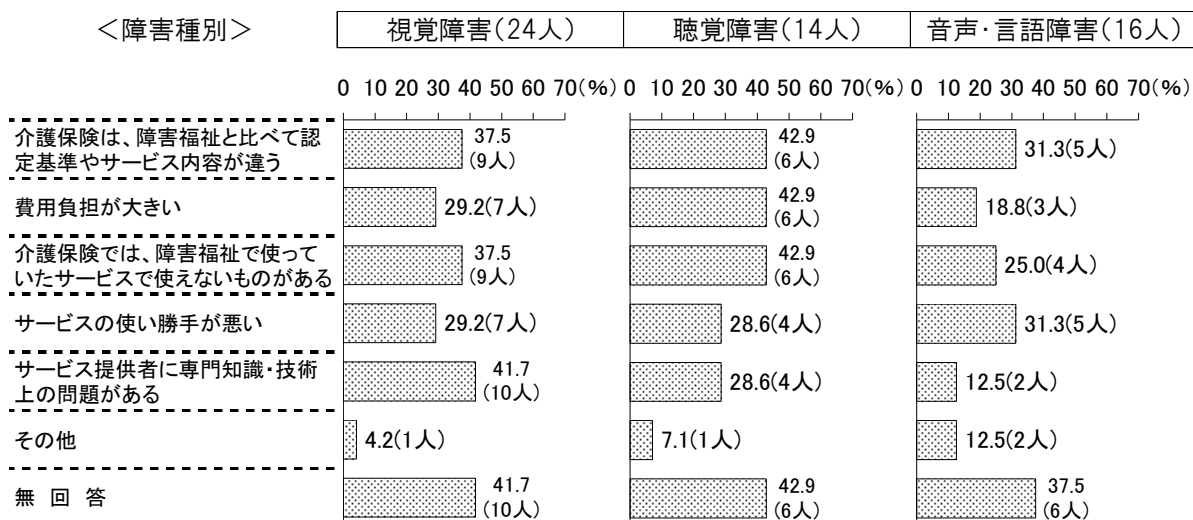
図表5-1-18<在宅>介護保険サービスを利用する上で困ったこと一年代別



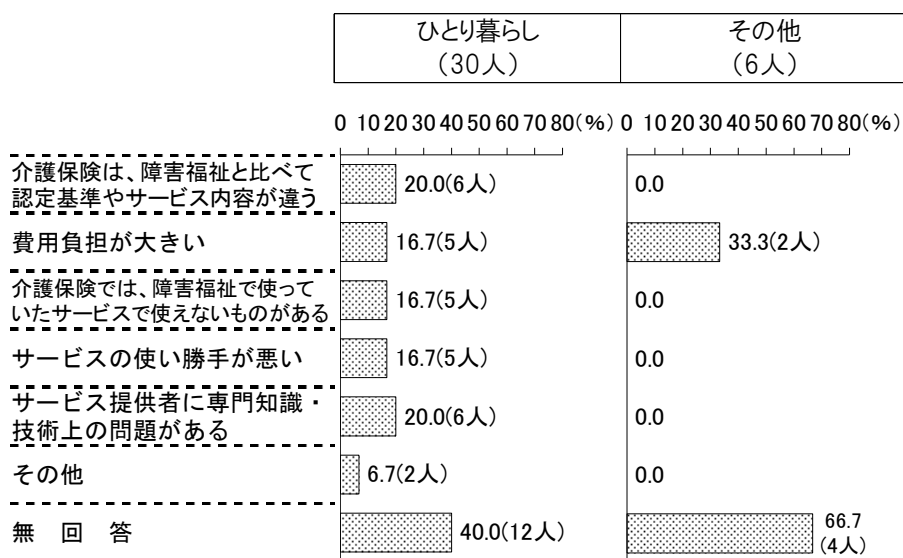
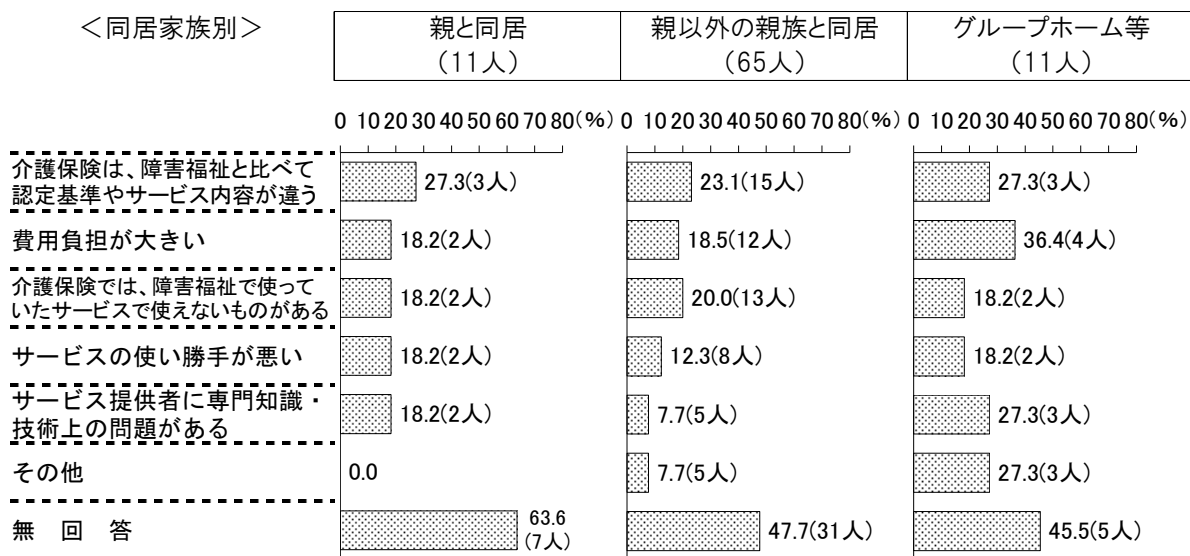
図表5-1-19<在宅>介護保険サービスを利用する上で困ったこと一障害者手帳種別



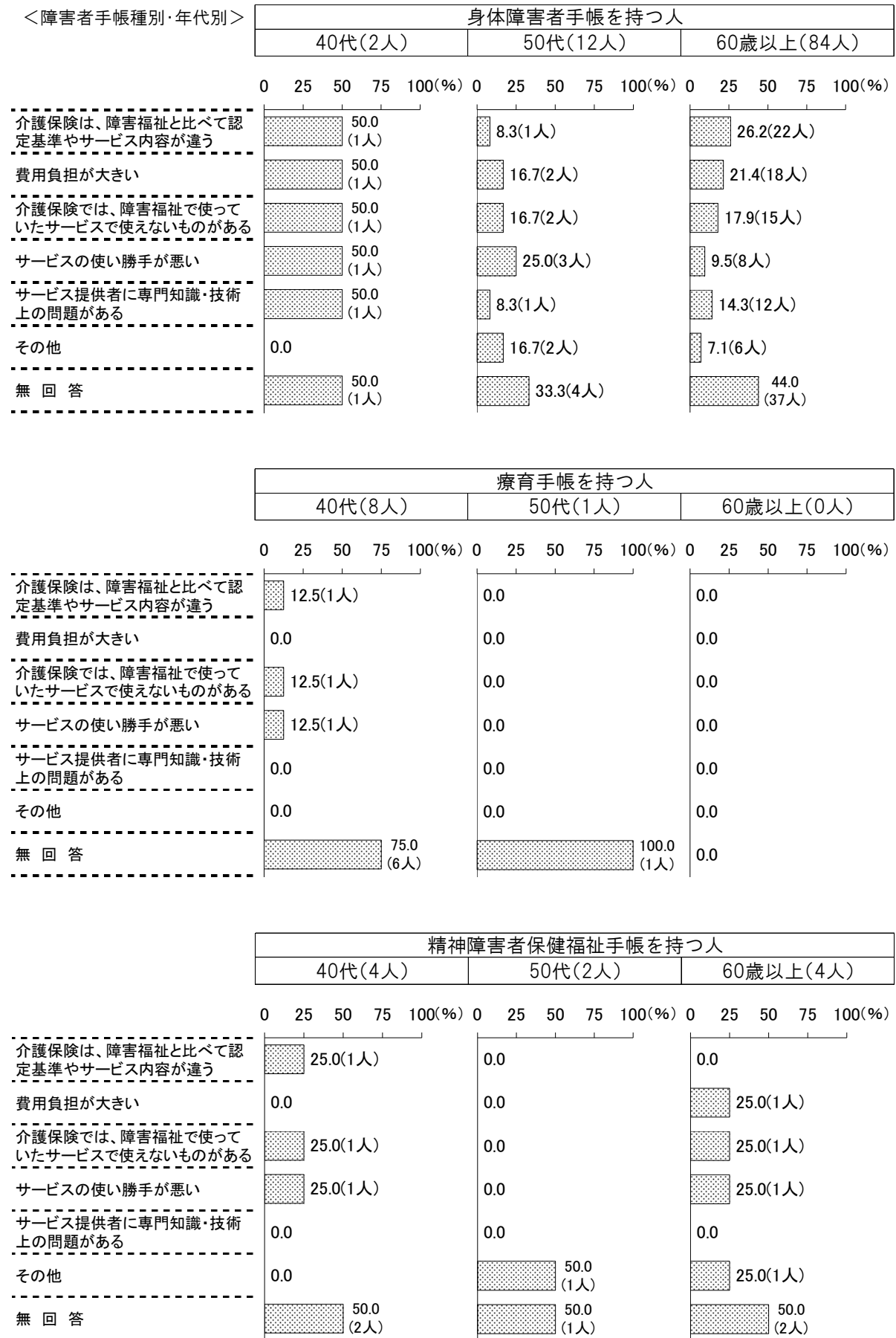
図表 5 - 1 - 20 <在宅>介護保険サービスを利用する上で困ったこと - 障害種別



図表5-1-21 <在宅>介護保険サービスを利用する上で困ったこと一同居家族別



図表5-1-22<在宅>介護保険サービスを利用する上で困ったことー障害者手帳種別・年代別



(1-4) <在宅問28> 介護保険サービスを利用していない理由

(介護保険制度を「利用していない」と答えた方にお聞きします。)

問. 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか。

あてはまるものすべてに○をしてください。

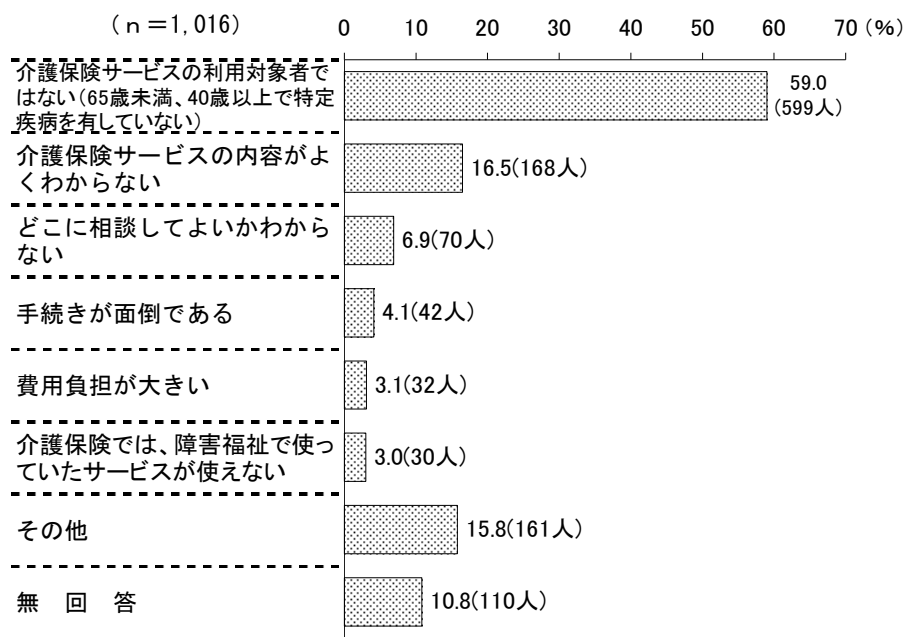
【概要】

「介護保険サービスの利用対象者ではない(65歳未満、40歳以上で特定疾病を有していない)」が59.0%で最も多く、次いで「介護保険サービスの内容がよくわからない」(16.5%)、「どこに相談してよいかわからない」(6.9%)などの順となっている。(図表5-1-23)

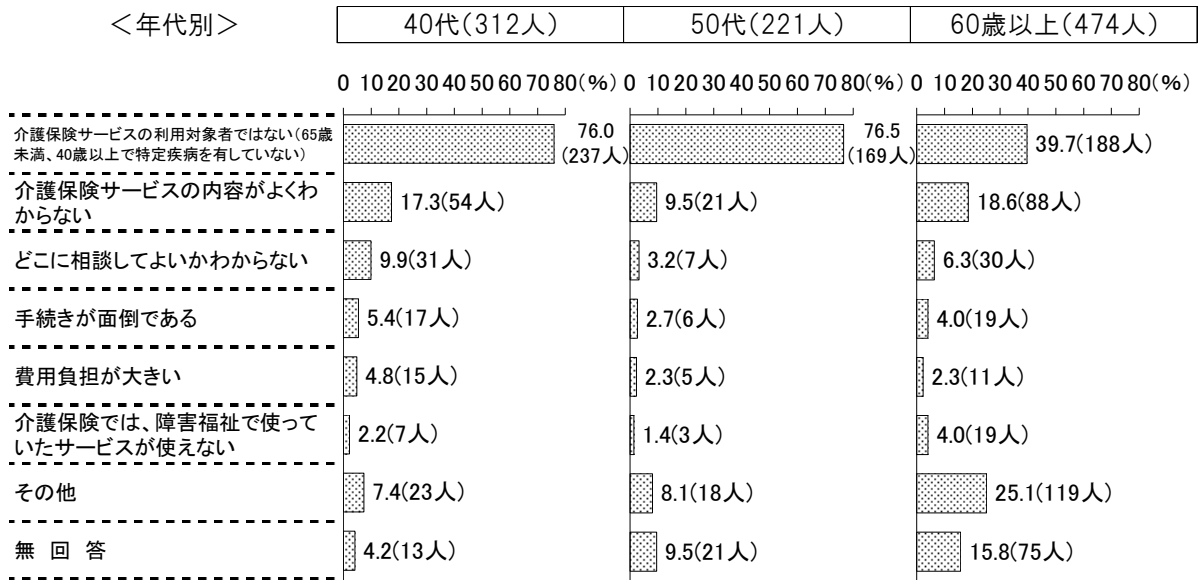
【障害者手帳種別】 大きな傾向の違いはみられない。

【年代・加齢】 大きな傾向の違いはみられない。

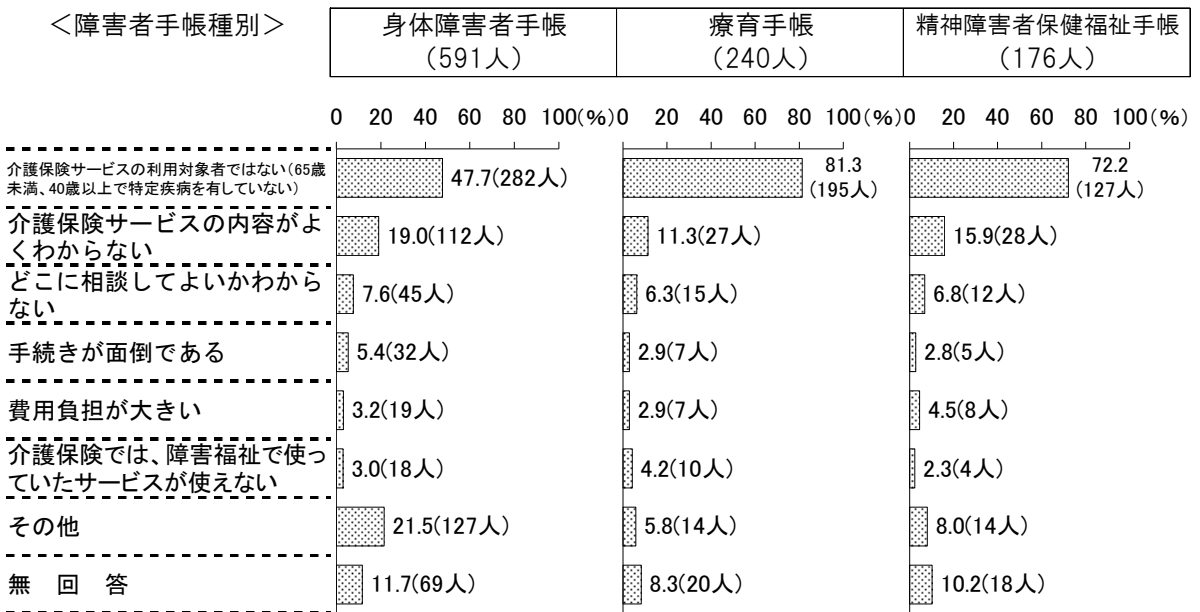
図表5-1-23



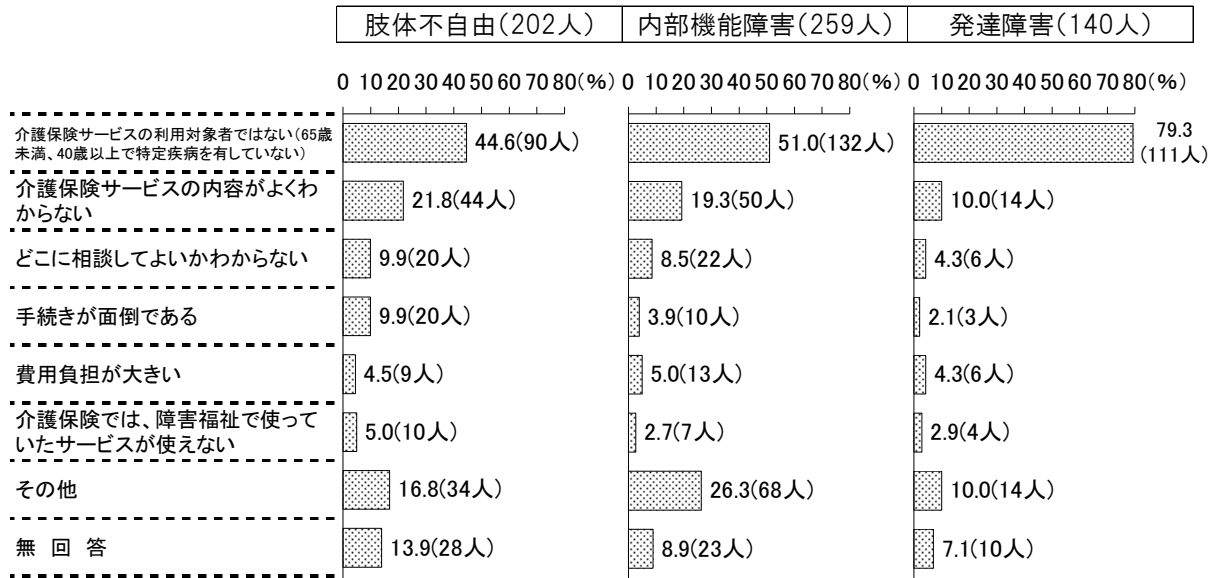
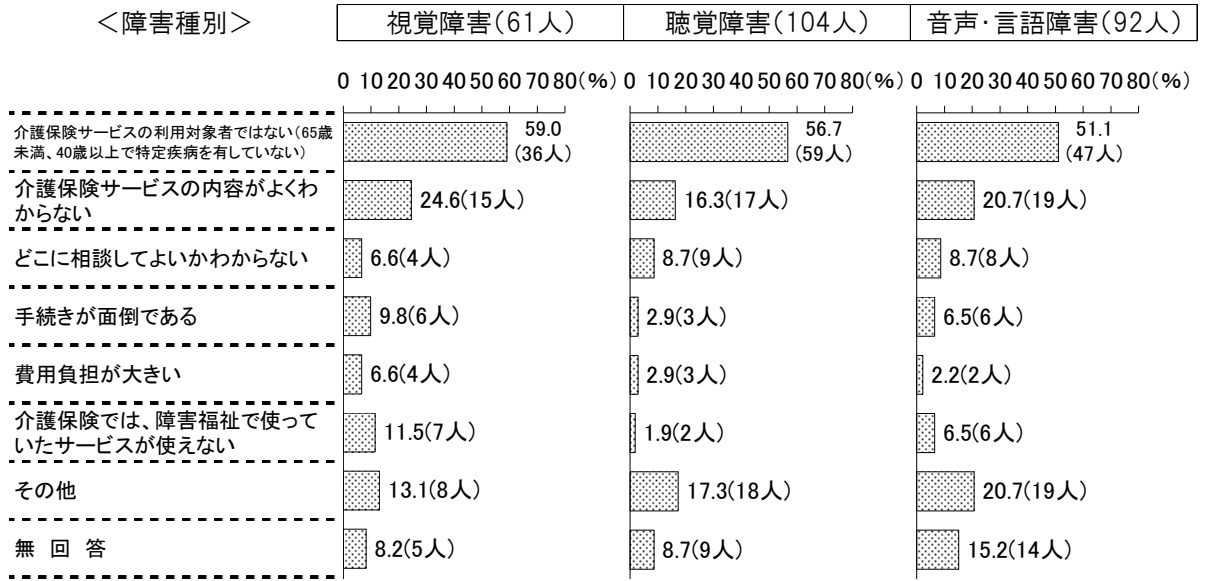
図表5-1-24<在宅>介護保険サービスを利用していない理由—年代別



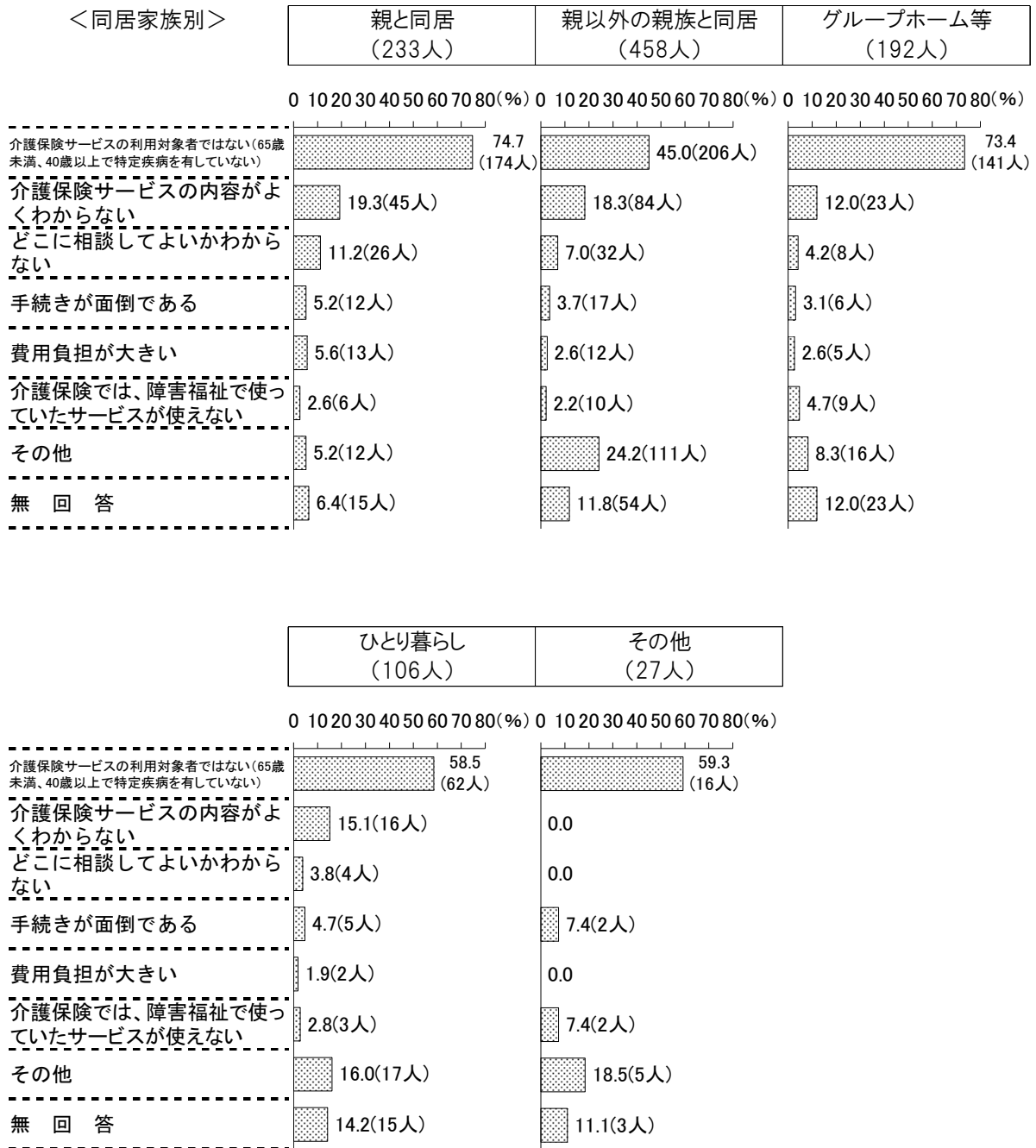
図表5-1-25<在宅>介護保険サービスを利用していない理由—障害者手帳種別



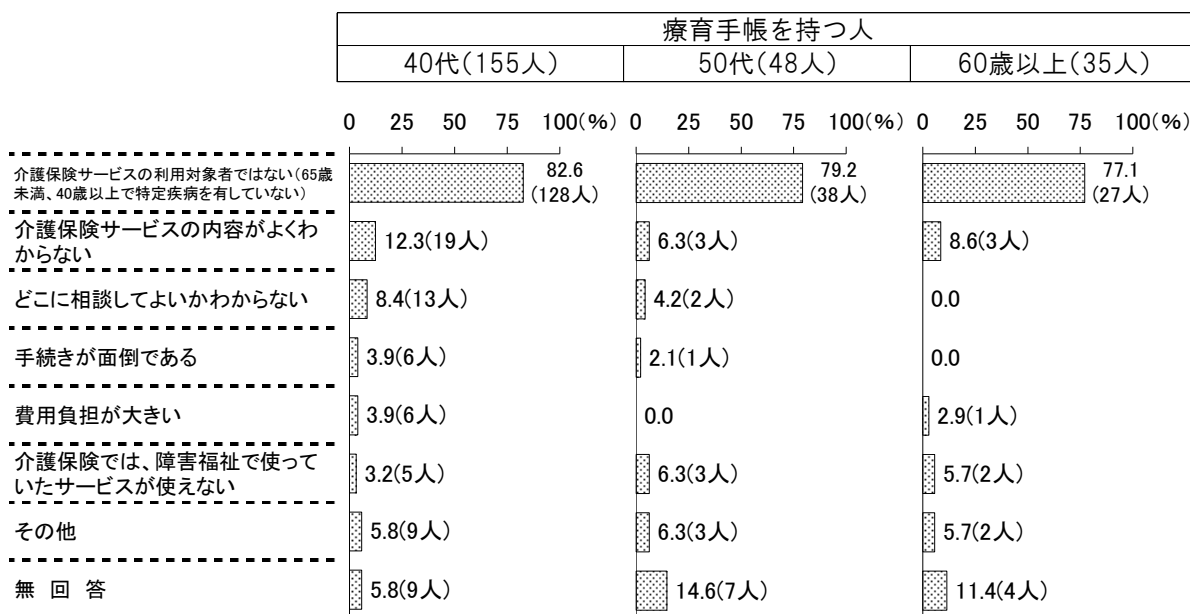
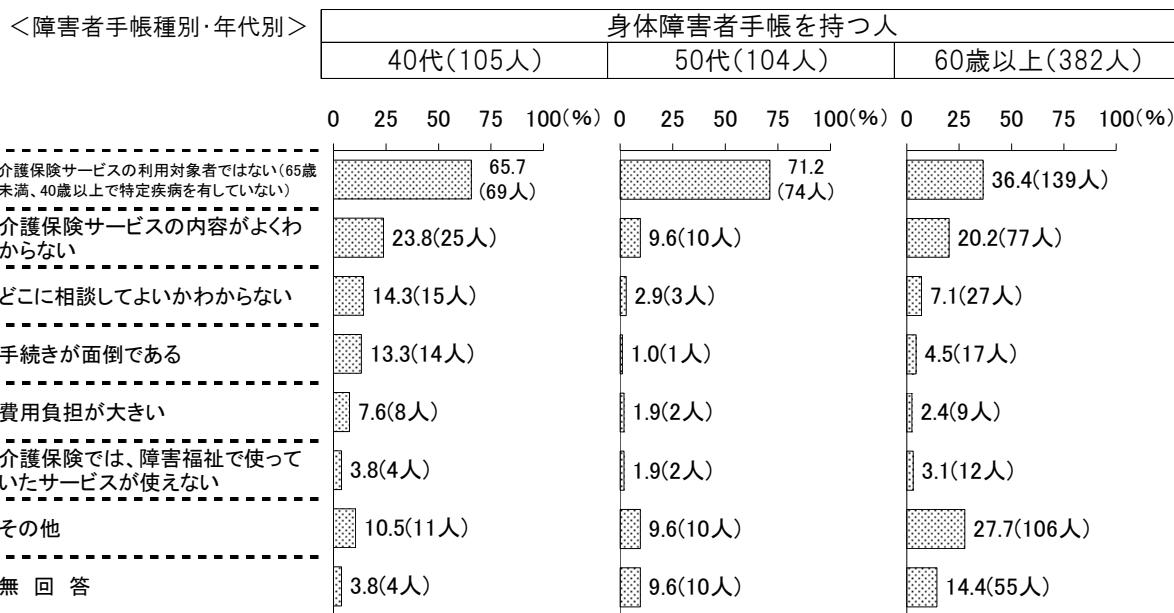
図表 5 - 1 - 26 <在宅>介護保険サービスを利用していない理由－障害種別



図表5-1-27<在宅>介護保険サービスを利用していない理由—同居家族別



図表5-1-28<在宅>介護保険サービスを利用していない理由—障害者手帳種別・年代別



図表5-1-31<在宅>介護保険サービスを利用していない理由—障害者手帳種別・年代別（つづき）

